

鎌倉市新庁舎等整備手法検討支援業務委託
公募型プロポーザルの選考結果について

令和8年（2026年）10月6日

1. 参加事業者

以下の参加事業者から参加申込及び提案書の提出がありました。（提案書受理順）

参加事業者名
株式会社環境設計研究所
有限会社久保寺敏郎都市建築設計事務所
PwCアドバイザリー合同会社

2. 選考結果について

選考の結果、評価点の順で最優秀提案者を決定しました。

順位	事業者名	評価点	提案金額（円）	選定理由 （審査講評）
			契約金額（円）	
1 最優秀提案者 （優先交渉権者）	株式会社環境設計研究所	77.3	10,983,654	・都市計画や建築レベルのハード検証を早期に実施することで、法的制約やコスト増のリスクを事前に回避しつつ、実現可能な事業手法を絞り込める点に優位性がある。 ・VFMの算定において、庁舎と周辺の一体整備におけるトータルコストを合算して評価する手法を提示しており、財政負担軽減への強い意識が認められた。
			10,890,000	
2 次点者		76.7		
3		38.3		

3. 審査会について

選考に当たった委員は、以下の3名です。

	委員名	
会 長	上林 裕和	都市調整部次長（兼庁舎整備課長）
副 会 長	永井 淳一	都市政策部次長（兼深沢地域整備課担当課長）
委 員	岩元 理恵	公共施設課担当課長